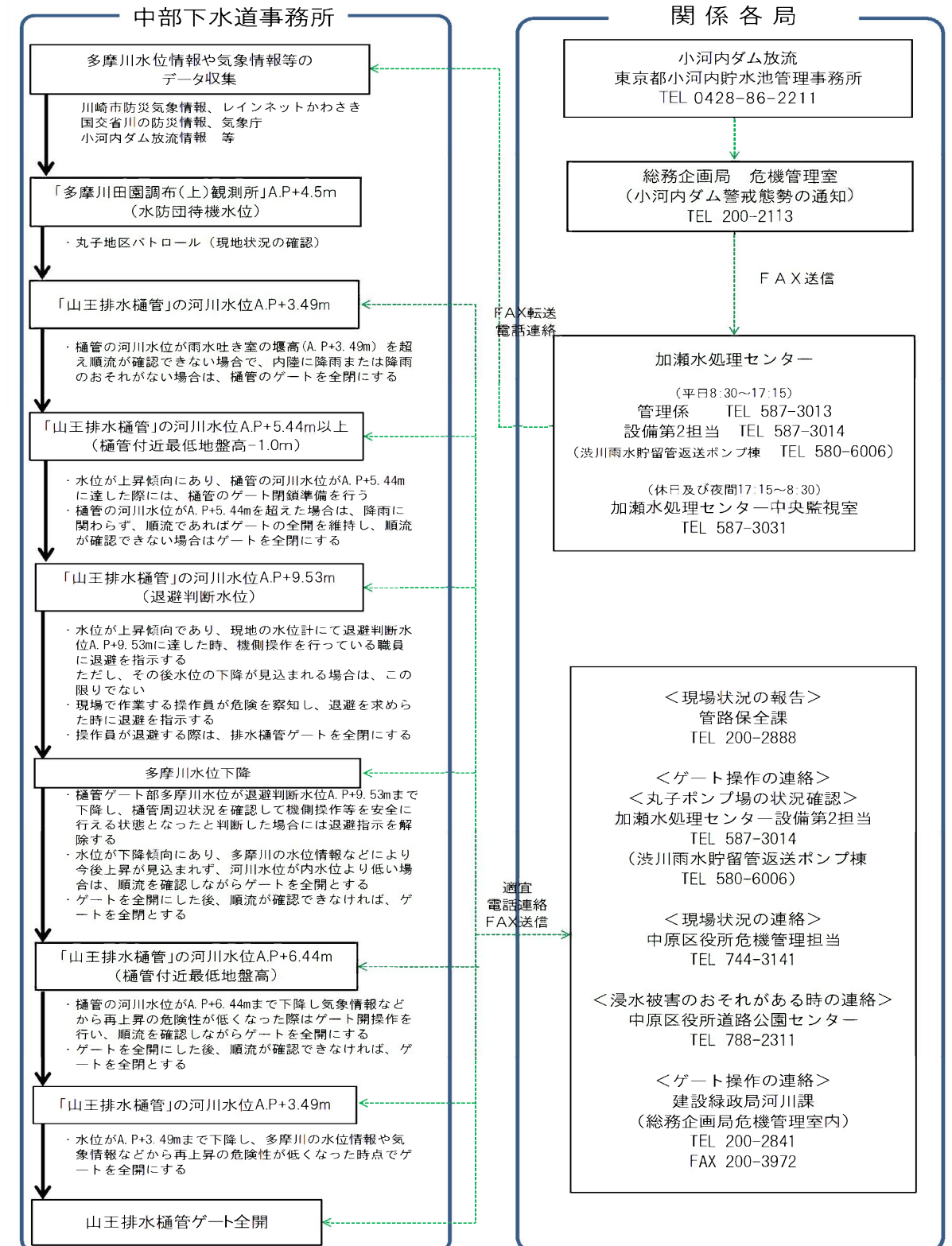


操作手順の概要（山王排水樋管）

①	外水（河川）位が上昇し降雨または降雨のおそれがない場合は樋管ゲート部A. P+3.49mでゲート全閉にする。	
②	樋管ゲート付近で最低となる地盤のマンホール高（以降、付近最低地盤高と表記。山王排水樋管では6.44m）から河川水位が-1.0mである5.44mに達するまでの間は、ゲートを全開にする。	
③	外水（河川）位が上昇し、河川水位が付近最低地盤高から-1.0mに達した際は、ゲート閉鎖を準備し、順流であればゲートの全開を維持、順流が確認できなければ、ゲートを全閉にする。（山王排水樋管の河川水位5.44m）	
④	外水（河川）位が付近最低地盤高を超えている状況において、樋管ゲートを全閉している場合は、ゲートを開けることによる逆流の発生を回避するため、全閉を維持する。	
⑤	外水（河川）位が下降し、今後水位上昇が見込まれない状況において、外水（河川）位が内水位を下回った場合は、順流を確認しながら、ゲートを全開にする。ただし、ゲートを全開にした後、順流が確認できなければ、ゲートを全閉にする。	
⑥	外水（河川）位が下降し、付近最低地盤高を下回った場合、順流を確認しながら、ゲートを全開にする。	

山王排水樋管ゲート操作手順＜令和2年7月1日適用＞



※ 河川管理者からゲート操作の指示があった場合は、その指示により操作を行う。